

Abstract

AROMA RESEARCH No.53 (vol.14/No.1)

スギ精油および精油成分の香気がヒトの脳波に及ぼす影響 坂巻祥子，小藤田久義，菅原正和

〈要旨〉

スギの香りによってもたらされる心理・生理学的効果を明らかにすることを目的として、スギ精油の吸入による主観的心理状態および脳波の変化について調査を行った。供試試料には、スギ材および葉から水蒸気蒸留によって得られた精油を用いた。それぞれの精油を吸入したときの主観評価には一致した傾向が見出されなかつたのに対して、脳波ではいずれも統計的に有意な変化が観察された。スギ材精油の吸入後にはリラックス状態で検出される脳波である α_1 が有意に増加し、スギ葉精油の吸入後では緊張・興奮状態で検出される β_2 が減少した。さらに、スギ材精油から分離・精製された8種の成分試料を用いて同様の分析を行ったところ、Ferruginol, Abietadiene, Torreyol等の吸入により α_1 の値が有意に増加し、なかでもAbietadieneの吸入による変化が最も顕著であった。

〈キーワード〉

スギ、香気、精油、主観評価、脳波